

「玉仙」巖  
香岩（南岳）書

<第24回企画展>

# 藤澤南岳 岡山宇野に遊ぶ 環翠山荘と鳴瀧園

パネル展

開催日 令和6年  
1/28(日)・2/25(日)・3/31(日)

場所 塩江町歴史資料館



入場料 200円  
(中学生以下無料)  
開館時間  
10時～16時



環翠山荘  
延慶閣



鳴瀧園 茶禅窟

「鳴瀧園」石碑  
木堂穀（犬養穀）書



## 藤澤南岳（ふじさわ なんがく）

天保13年9月9日・大正9年2月2日

幕末から明治期に活躍した儒学者。  
讃岐国引田（現東かがわ市引田）  
生まれ。藤澤東城の長男。名は恒、字  
は君成、通称は恒太郎。号は龍狂、香  
齋など。大坂の泊園書院を父から継承  
し数千人の門人を擁した。

異端を排除し、主君に対する忠義を重んじた。高松藩に仕  
え、佐幕派だった藩論を一夜で朝廷派へと変換した。  
戊辰戦争後、藩の保全に尽力。藩学講道館にて督学。明治  
20年大成教会を興した。

「通天閣」や「寒霞渓」の命名者である。大阪市内の精華  
小学校・東美小学校・愛日小学校・桃園小学校・愛珠幼稚園  
・神戸市立好徳小学校も南岳が命名した。

藤澤南岳は、晩年、佐藤永利の山荘  
「環翠山荘」に招かれ、度々訪れ友  
人らと詩や歌を詠んだり棋を楽しん  
だりして過ごしている。

「玉仙」という文字を巖に刻み、南  
岳が命名した「環翠山荘十勝」の写  
真帖を発行。また近くにある星島謙  
一郎の山荘も訪れ、こちらも南岳が  
命名した「鳴瀧園十二勝」と漢詩を  
所収した「鳴瀧園帖」を発行。  
本展ではこの二点を初公開します。  
ぜひご観覧くださいませ。

◆裏面もご覧ください

主催 塩江町歴史資料館

〒761-1502 高松市塩江町安原下第2号1684  
お問合せ / MAIL fujisawa900@yahoo.co.jp

HP 塩江町歴史資料館